

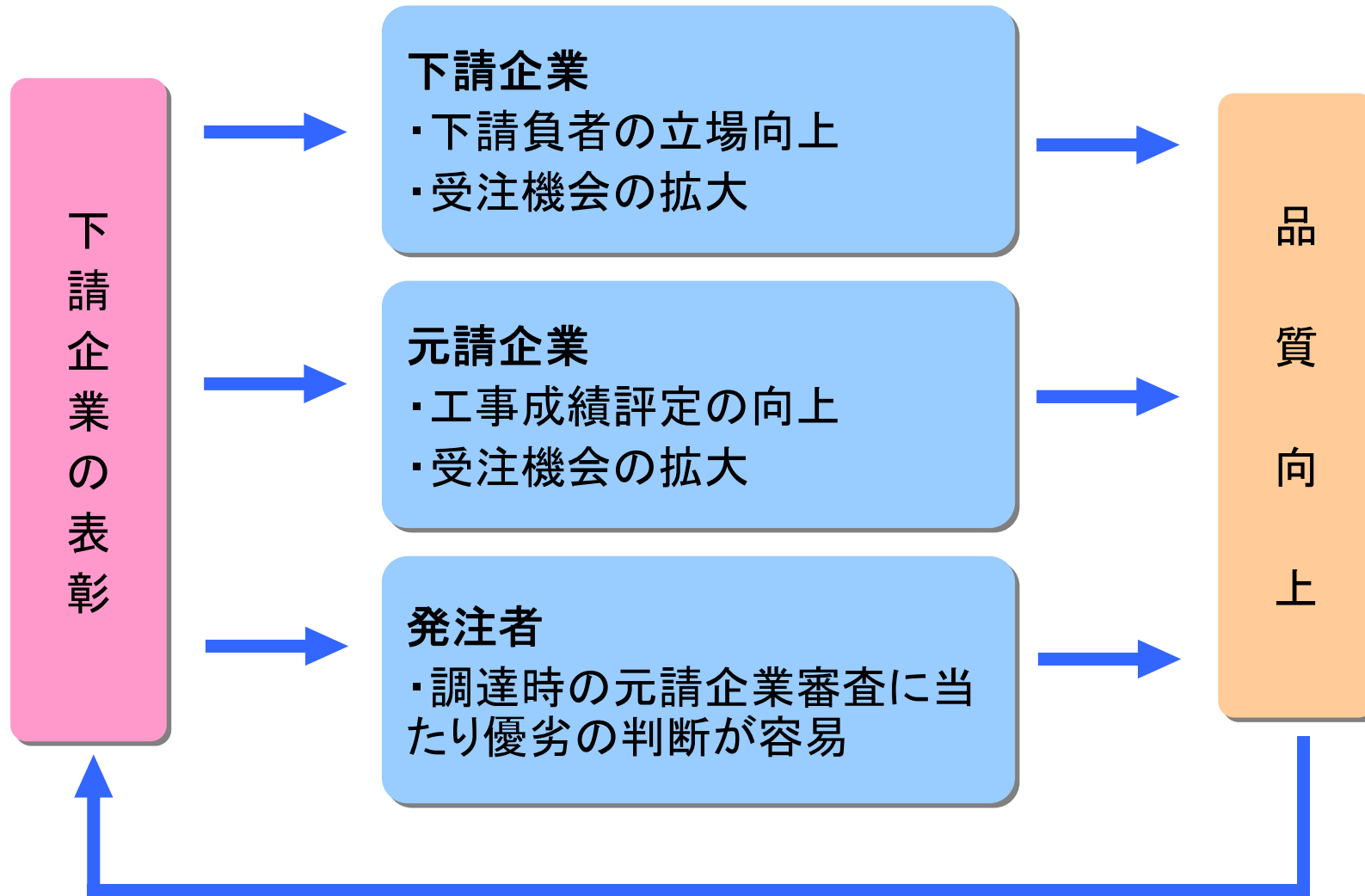
## 設計・施工プロセス専門部会

# 「下請企業(専門工事業者)の評価手法について」 説明資料

平成18年12月12日

# 下請表彰の全体像(イメージ)

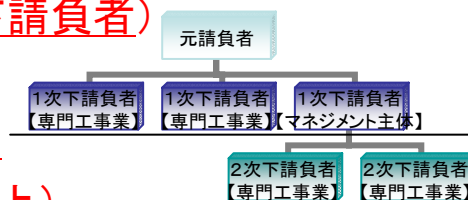
## ●好循環の構築



# 優良工事下請負者表彰(案)

※赤字は北陸地整との違い

<p>目的概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術の向上及び円滑な事業の推進</li> <li>・<u>優良工事において、品質確保・向上</u>に貢献した下請負者を表彰</li> </ul>
<p>対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：優良工事局長表彰工事の下請負者【会社<u>及び主任技術者</u>】</li> <li>・表彰件数：1工事当たり、1～2社を標準目安(最大3社)</li> <li>・要件：             <ul style="list-style-type: none"> <li>①専門工事業を行う<u>1次</u>下請負者 (ただし、1次下請負がマネジメント主体の場合は2次下請負者)</li> <li>②下請負工事金額2,500万以上</li> <li>③品質確保・向上等に貢献したと認められる下請負者 (例えば、貢献した部分の工事成績がb評価相当以上)</li> </ul> </li> <li>・欠格事項：             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふさわしくない行為等がある場合 (指名停止や局口頭注意以上の処分など)</li> <li>・当該年度の他の元請工事で65点未満がある場合</li> </ul> </li> </ul>
<p>選定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・局長表彰工事の元請負者</li> <li>・<u>監督職員</u></li> </ul> <p>→事務所審査→事務所長</p>
<p>審査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>体制：事務所委員会：所長(委員長)、副所長、工事品質管理官、担当課長等</u></li> <li>・審査事項：             <ul style="list-style-type: none"> <li>・元下請負契約が適正であること ← 施工体制台帳、下請契約書、主任技術者の雇用状況</li> <li>・下請負者の貢献度が明確であること ← 推薦理由、欠格事項</li> </ul> </li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良工事表彰決定後推薦→優良工事と同時表彰</li> <li>・事務所長が選定した結果は局長へ報告</li> </ul>

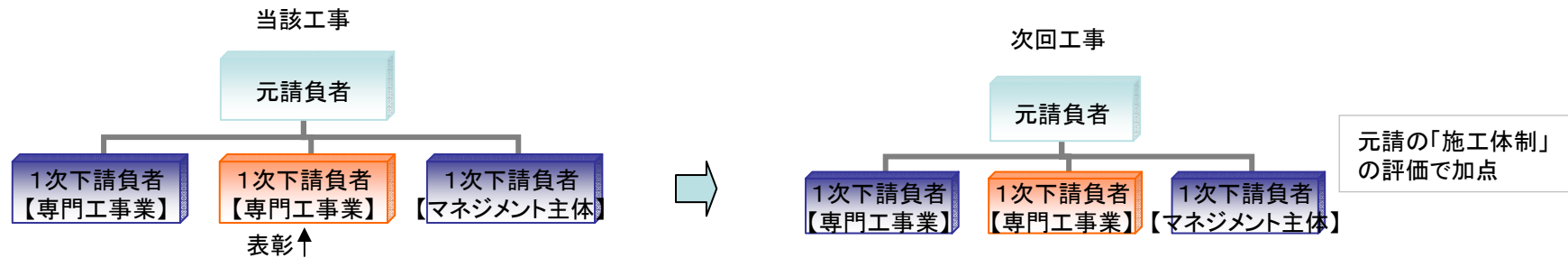


# 優良工事下請表彰実績の活用(案)

## ●元請業者が表彰を受けた下請業者を活用する場合、総合評価方式において評価項目として評価

条件： 1次下請に優良工事下請負者(会社・配置技術者)を配置することを誓約

評価： 「施工体制」の評価で、加点※する

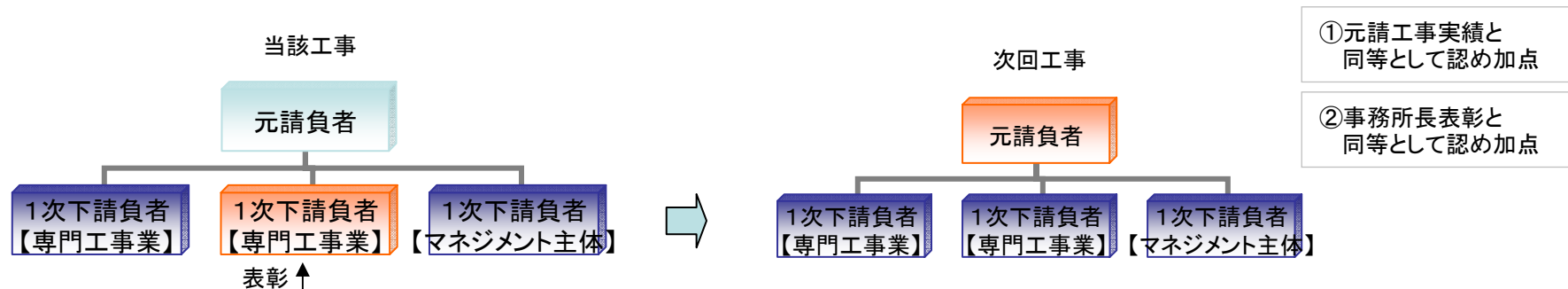


## ●元請として入札参加する場合の工事实績・表彰経験に下請表彰を追加評価

条件： 当該工事の主たる工種が下請表彰工種である

評価： ①下請負工事实績を元請工事实績と同等として認める(加点※する)

②下請負者表彰を事務所長表彰と同等として認め加点※する



※加点方法など詳細は運用までに検討